

10/23 中学生による「こども議会」開会

こどもたちが、自らの意見を表明し、まちづくりに参画する「第8回沖縄市こども議会」が、沖縄市議会本会議場で開催されました。

今年2月に市内各中学校から任命された32人のこども議員は、6つの会派に分かれ、沖縄市の抱えている問題とそれを解決するにはどうしたらよいかを話し合い、自分たちにできることを考え、実践しました。実施する中で発生した疑問や課題などから、市役所への意見や要望をまとめました。

本会議では、町田海夢議長（球陽中学校）、座喜味和香副議長（球陽中学校）の進行のもと、これまでの活動報告やゴミ問題、核家族世帯増加の問題等について、市の取組に対する質問がなされ、桑江市長や両副市長等が議会同様に答弁を行いました。



11/2 公民館でつながる心・明るい未来

沖縄市自治会加入促進協議会主催の第4回「ぼくたち、わたしたちの自治会・公民館」絵画作品コンクールの表彰式が市役所で行われました。

自治会のお弁当配布やピクニックなど、市内の小中学生が描いた応募作品41点の中から、最優秀賞には美里小学校5年生の喜屋武日葵さんの「つながる心」、優秀賞には6作品が選ばれました。



10/18~29 ハートのこもった物産展

障がい福祉サービス事業所等の商品の販売会を通して、障がい当事者の社会参加の促進等を図るため、「令和3年度第一弾沖縄市ハートフル福祉フェア物産展」が、市民広場等で開催されました。

参加事業所は25か所。事業所ごとにブースを設置し、パン、野菜、布製品等、利用者が丹精込めて作成したさまざまな商品を販売し、訪れた人を楽しませました。



10/18 女子サッカー県大会優勝・九州へ

沖縄から世界で活躍する選手を目指して活動しているサッカーチーム「casa okinawa ale」の塩川健勇監督と左サイドハーフで活躍している沖縄東中学校3年生の高江洲凜さん等が、市役所を訪れ、桑江市長へ「皇后杯OFA第31回沖縄県女子サッカー夏季選手権大会」など4つの県大会優勝と、それぞれの九州大会へ出場することを報告しました。



10/17 家庭内の安全対策に役立てよう

不慮の事故を防ぐため、家庭内の危険箇所を乳幼児目線で捉え、箱型模型の中に危険箇所と対策を表示したミニチュアハウス「あぶない家」を、乳児健診会場でお披露目しました。

沖縄市母子保健推進員協議会が平成10年に作製し、現代の生活様式にあった改修を行っています。

乳児健診を受診の際は、ぜひご覧ください。



11/5 「いざ」に備え「いま」やろう

11月5日の「津波防災の日」に、市民や市職員の防災意識の啓発や防災体制の向上を図るため沖縄市防災訓練を実施しました。

市役所では、大地震と大津波を想定した災害対策本部の運営訓練を実施し、桑江市長等が、災害対策本部を設置し、市民等から寄せられる可能性のある「一人暮らしのお年寄りの避難の手伝いをしてほしい」、「避難所に粉ミルクやおむつはあるか？」等の質問や依頼に対する対応方法等を検討しました。

また、2台のドローンを飛ばし、津波で甚大な被害が出る恐れのある東部地域の小中学校の避難状況や古謝大橋等の交通渋滞状況を確認しました。

泡瀬保育所では、午前10時の緊急地震速報に合わせ、靴で頭上を守るシェイクアウト訓練と近くの高い建物に避難する訓練が行われました。



10/16 「シルバーの日」清掃ボランティア

沖縄市シルバー人材センターが、コザ小学校の草刈り清掃ボランティアを行いました。

約40人の参加者は、草刈り機や鎌等を使い、伸びた草木を伐採しました。回収された草木は、コザ小学校の学校農園の肥料として、再利用されます。

参加者は「刈ってもすぐ伸びてくるので大変だが、綺麗になるとスッキリした気持ちになる」等と話しました。



10/22 沖縄南国イルミネーション点灯式

過去最大の300万球以上が輝く「沖縄南国イルミネーション2021-2022」が、東南植物楽園で開催され、関係者や来園者参加のもと、イルミネーションの点灯式が行われ、会場は拍手と歓声に包まれました。

新しく登場したポケモンエリアなどで、多くの来場者が写真を撮るなど賑わっています。

イルミネーションは、来年の5月29日まで。



11/6 東部海浜大花火2021

一日も早いコロナの収束と、今後の潮乃森の発展を願い、東部海浜開発事業地内で、最大10号、約1000発の東部海浜大花火を打ち上げました。

花火の動画、事業紹介などはHPをご覧ください。



10/17 海と楽農市・昔遊び体験

一次産業の活性化と発展を目的とした「第1回 海と楽農市」、同時開催の昔遊び体験が、泡瀬パヤオ交流広場と産業交流センターで開催されました。

新鮮な朝摘み野菜などの出品やキッチンカーの出店、マー二の葉を使ったお魚作り、竹とんぼ作りのほか、美里工業高校生による作品展示や水鉄砲作り体験などが行われ、多くの来場者で賑わっていました。



10/29 美里工業高校×市民健康課

幅広い世代の市民へ「食育」を発信するため、美里工業高校調理科3年の生徒が考案したレシピを市民健康課のCOOKPAD等へ掲載するコラボ企画が行われており、生徒たちが、夏休み前から実際に何度も調理しながら作成したレシピや調理する際のコツ等が、市民健康課の栄養士に披露されました。

考案されたレシピは、12月にお披露目されます。



10/13 春の叙勲「藍綬褒章」受章報告

長年にわたり非行を犯した青少年等に寄り添い、自立に向けた支援をされてきたことが評価され、春の叙勲において、「藍綬褒章」を受章した中部保護区保護司会の保護司岡本朝子氏等が、市役所を訪れ、桑江市長に受章報告をしました。

岡本氏は「この素晴らしい章をいただくということは、私に関わってきた子ども達がみんな立派に育ってくれたからだと思います」と話しました。



11/9 教育への貢献に感謝

市民等の本市教育への功績を顕彰する「令和3年度沖縄市教育委員会表彰式典」が、沖縄市民会館大ホールで開催されました。

日頃から文化、スポーツなどの輝かしい成果をあげた児童生徒22名と6団体、教育の振興に多大な貢献をした教職員7名、青少年健全育成などの各分野で尽力した個人20名に表彰状が贈られました。



10/29~31 思い出の絵本は素敵な洋服へ

浦添市の専修学校インターナショナルデザインアカデミー（IDA）の2年生15人が、企画から制作、販売まで全ての業務を行った卒業制作企画「リアルショップ」が、一番街商店街で開催されました。

テーマは「絵本×ファッション」。ブランド名は「おもいで書店」。こどものころに読んだ絵本をモチーフにした洋服や懐かしい絵本の数々が並べられました。



10/12 沖縄の文化を子ども達へ繋ぐ

地域における「しまくとぅば」の普及に功績のあった個人及び団体に対して贈られる「令和3年度沖縄県しまくとぅば普及功労者表彰」を沖縄市文化協会しまくとぅば部の新屋千代子氏が受賞し、桑江市長に受賞報告を行いました。

新屋氏は「学会等の方言の指導をしている。これからもできることに取り組んでいく」と話しました。



10/22 まちづくりの担い手をたたえ表彰

市の発注する建設工事のうち、令和2年度に完成した建設工事の中から、特に優れた施工業者の功労をたたえ表彰する「令和3年度沖縄市優良建設工事表彰式」を市役所で開催しました。

表彰されたのは、沖縄市多目的アリーナや市立小中学校等の工事に携わった業者27社。

受賞した皆さま、おめでとうございます！

